



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2014-2015年度 R I 会長 ゲイリー C.K. ホアン



第2590地区 ガバナー
大野 清一

- 会 長 山田 正憲
- 会長エレクト 江森 国一
- 副 会 長 天野 公史
- 副 会 長 鴻 義久
- 幹 事 植田 清司
- 副 幹 事 朝日 達夫
- 会 計 渡 邊 淳
- 副 会 計 白井 康夫
- S A A 小山市 康
- 副 S A A 長井 章
- 副 S A A 青柳 紀
- クラブ会報 竹山 洋



写真提供 小池将夫会員

事務局 ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555

例会日 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)

例会場 ホテルキャメロットジャパン

創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日

URL <http://www.kanagawahigashi.com/>

E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

2014-2015年度 第1週報 No. 1842 2014年(平成26年) 7月4日 第1842回例会記録 7月11日発行

司 会 朝日 達夫 副幹事

点 鐘 山田 正憲 会長

斉 唱 「君が代」 「奉仕の理想」

四つのテスト 角田 伯雄 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)

ゲスト紹介 Ms. Crystal Voo
上野 昌代 様 (入会候補者)

ビジター紹介

横浜東 R.C	岩宮 浩 様
神奈川 R.C	金野 克佐 様
横浜港北 R.C	亀ヶ谷 純子 様
横浜南 R.C	川崎 智晴 様
東京新都心 R.C	伊藤 道男 様

特別行事

◎年度始めセレモニー



認証状引継、記念品贈呈
(伊東英紀直前会長・山本芳弘直前幹事)

本日〈7月11日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「我等の生業」
- ◆ 献 立 牛フィレ肉のグリル
- ◆ 卓 話 新年度挨拶
職業、社会、国際、青少年、SAA、プログラム



乾杯（岩澤 利雄 会員）

入会記念日祝 中村 眞巳 会員（7月1日）

会長報告 山田 正憲 会長

- ・2013-14年度第290地区カバナー市川緋佐磨氏と地区幹事野渡和義氏よりお礼状が届いておりますので回覧します。
- ・本日、今年度のテーマバッジと会員証をボックスへ配布しております。
- ・R I 事務局より鴻会員にMPHFの認証ピンが届いておりますので贈呈します。



- ・米山奨学会より佐藤会員に第1回米山功労者の感謝状が届いておりますので贈呈します。



幹事報告 植田 清司 幹事

- ・次週、例会終了後に7月度定例理事会を開催します。
- ・今年度の週報用ファイルを受付にしておりますので、お持ち帰り下さい。

©Ms. Crystal 近況報告



誕生日祝

- 江森 国一 会員（7月5日）
- 雨宮 和則 会員（7月5日）
- 岡部雄一郎 会員（7月10日）



委員会報告

雑誌委員会 委員長 白井 康夫

本年度雑誌委員長を仰せつかりました白井でございます。1年間頑張りますのでよろしくお願い致します。

早速ですが本年度も「ロータリーの友」の内容を端的に紹介していきたいと思います。7月号の52ページのエバンストン通りというコラムの中でブラジルのロータリーについて紹介されております。ご存じの方もいらっしゃると思いますが、2015年国際ロータリー(RI)の国際大会(6月7~10日)の開催地はブラジルのサンパウロとなっております。会員数は5万6,000人(2,381クラブ、38地区)で、世界5番目の人数を誇ります。そのうち女性会員が22%を占めています。そのほか、寄付金や青少年交換学生などについての記事が掲載されております。

折しも、サッカーワールドカップが開催され、世界的にも大変注目されている地域です。会員の皆様におかれましても、是非ご一読されることをお勧め致します。

出席報告

西山 潔 出席委員長

会員総数	56名	(34+22)名	
出席会員数	46名	(30+16)名	
出席率	92.00%		
ゲスト	2名	ビジター	5名
前回補正後	89.80%	前々回補正後	86.54%

スマイルボックス 小山 市康 SAA

横浜東R.C 岩宮 浩様 山田丸の出航を祝して、併せて地区大会へのご協力をお願いに参りました。

神奈川R.C 金野克佐様 山田会長、植田幹事、今年度もどうぞよろしくお願い致します。

横浜南R.C 川崎智晴様 本来ならば横浜南の会長をやるはずだった山田さんの門出をお祝いに参りました。

横浜港北R.C 亀ヶ谷純子様 本日は、山田年度のスタート、心よりお祝い申し上げます。

上阪哲也様 大変ご無沙汰しています。益々のご盛会を祈念しております。

江森国一君 毎年一番に誕生日のお祝いを頂き、ありがとうございます。相棒は来るのかな？

山田正憲君 一年間、皆様のご協力をお願いします。

富居利貞君 直前会長、幹事さん、一年間ご苦労様でした。山田会長、植田幹事、理事・役員、各委員長さん、よろしくお願い致します。

山木幹夫君 山田丸の出航を祝して。

田邊正彦君 新年度のスタートです。よろしくお願い致します。

石川正三君 新年度も明るく楽しく賑やかな一年にしたいものです。皆様お元気で・・・。

岩澤利雄君 新年度スタート、山田会長以下役員・委員長の皆様、

よろしくお願い致します。

吉田隆男君 山田会長、植田幹事、いよいよ出航ですね。無事な航海をお祈り致します。

月山 勇君 山田丸の出航です。穏やかな航海を祈念しております。植田幹事はじめ、理事・役員の皆様、本年度よろしくお願い致します。

山本 登君 先日、初めてのHole In One やっちゃいました。

河野明光君 山田会長、植田幹事、本年も魅力あるクラブ作りに向け、ご尽力下さいませ。

加藤仁昭君 山田丸の出航、おめでとうでございます。楽しい一年間を期待します。

飯田泰之君 イヨイヨ、山田・植田丸の船出を祝します。大いに期待しています。

伊東英紀君 山田丸の船出を祝します。山田会長、植田幹事、一年間よろしくお願い致します。

植田清司君 本年度、山田正憲会長のもと、幹事を務めさせて頂きます。今年一年、何かとお世話になります。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

山田富雄君 本年度もよろしくお願い致します。

矢野修二君 山田丸の出航を祝します。

渡邊 淳君 新年度にあたり、山田会長、植田幹事の船出を心よりお喜び申し上げます。

西山 潔君 山田会長、植田幹事、執行部の皆様、一年間よろしくお願い致します。

伊澤政宏君 2014年度、いよいよ出発です。新役員の皆様、一年間よろしくお願い致します。

山本芳弘君 3年振りに丸テーブルです。皆様、よろしくお願い致します。

天野公史君 いよいよ山田、植田年度の始まりです。神奈川東らしい年度になればと思います。よろしくお願い致します。

田中龍太郎君 先日のバーベキューご参加の皆様、お疲れ様でした。皆様に、たくさんのご馳走、お酒をお持ち帰り頂き、一瞬“わらしべ長者”のようでしたが数時間後、すべてゴミとなっていました。都合でご参加頂けず、差し入れを下された小山様、月山様、山木様、ありがとうございました。また、河野さん、ビール20ケースありがとうございました。お蔭様で楽しい会となりました。皆様、本当にありがとうございました。

横溝 亘君 山田会長、植田幹事、一年間ファイトです。皆様、本年度もよろしくお願い致します。来週より2週間商品仕入れの為お休みさせて頂きます。

佐藤勝彦君 山田会長、植田幹事はじめ、会員の皆様、一年間よろしくお願い致します。

青柳 紀君 ①山田・植田丸の前途を祝って。②岩宮先輩、ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごし下さい。

長井 章君 山田会長、植田幹事、一年間よろしくお願い致します！

小山市康君 いよいよ新年度がスタートしました。楽しい一年にしたいですね。期待しています。

7月4日	33件	110,000円
本年度累計		110,000円

「新年度挨拶」

◆会長 山田 正憲



皆さんこんにちは。新年度のご挨拶を申し上げます。

1. 国際ロータリー

2014-2015年度国際ロータリーの会長は、台湾から初めて輩出された台北ロータリークラブ所属で保険会社を経営する黄其光（ゲイリー C. K. ホァン）氏です。

本年度のテーマは、「ただ座って暗闇を呪うより、ろうそくを灯した方がいい」という孔子の言葉を引用して、何もせずただ座っているのではなく皆が力を合わせれば世界を光で輝かせることができるという意味で「Light Up Rotary ロータリーに輝きを」に決定しました。「RIのテーマは使用すべき唯一のテーマであって、他のテーマの使用は控えなければならない。」（ロータリー章典）という規定に従い本年度はクラブテーマを設けませんでした。このRIテーマのもと、私たちも1年間活動していきたいと思っております。

2. 国際ロータリー第2590地区

第2590地区大野清一ガバナーは「一人ひとりが輝き、ともに奉仕活動をしよう 世界を明るくしてロータリーを楽しもう」という地区方針を発表し、会員増強・退会防止、ロータリーの公共イメージの向上、ロータリーデーの開催、ロータリー研修の推進などを重点目標に掲げ各クラブの活気あるロータリー活動を期待しています。

私たちは、ガバナーの出身グループということもあり地区大会のコホストクラブや地区RYLAのホストクラブとして、またそれ以外にも地区と協力し事業を進めていきます。

地区の委員会にはロータリー情報・広報・IT委員会委員として赤堀和人会員、米山奨学金増進委員会委員として茂木知子会員、米山選考委員会委員として天野公史会員が外向します。また、地区大会実行委員会の大会展示委員長として江森国一会員、同副委員長として月山勇会員がその力を発揮します。

地区の情報を委員会報告等で発表して頂けると地区とクラブの関

係がより濃密になるものと思います。クラブとしても当然これらの方々を全面的に支援していきます。

IMは3月26日（木）に鶴見のサルビアホールで行われる予定です。時間等はまだ未定です。

3. クラブ

精神・神経科の先生の話に次のようなものがありました。

相手の人が笑顔になると、私たちの表情筋は微妙に相手と同じ動きをして笑顔になり、更に、その筋肉の動きが直接脳に影響して楽しい気持ちや明るい気持ちになっていきます。また、表情は感受性にも影響し、姿勢も気持ちに影響することが分かっています。例えば、意識的に笑顔を作ると明るい内容の言葉に素早く反応し、背筋を伸ばすと気持ちも前向きになります。

さて、私たちは本年度RIテーマである「ロータリーに輝きを」を実践するため笑顔で奉仕活動に取り組みましょう。そうすれば相手が笑顔になり、その笑顔を見ることによって更に私たちが明るく楽しい気持ちになれるでしょう。この好循環によってクラブも明るく楽しいものとなり、それが会員増強にもつながるものと信じています。

さあ、「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」を合い言葉にロータリーに輝きをもたらしましょう。

■重点指標

① 会員増強

何もしなければクラブは毎年1歳ずつ高齢化していきます。10年前と比べて会員の平均年齢は4歳も上昇していることを認識し、会員全員が最低でも一人、周りにいる人に入会の声を掛けてみましょう。5年前は会員数が65名でした。若い元気な会員を増やし60名超の活力あるクラブを目指しましょう。

② 委員会活動の活性化

委員長だけの委員会になっていませんか？ 委員会を開催してませんか？

「人に頼むより自分でやった方が早い」、「ベテランの会員にこんな事頼めない」と思っていないですか。どんな小さなことでも役割を分担してメンバー全員で委員会の責務を全うし、委員全員が充実感を持てるようにするためにも、年に何回か委員会を開催してメンバーのまとまりと親睦を大切にしましょう。

委員会の充実がクラブの活力の源となることを実感して下さい。

③ 公共イメージと認知度の向上

一般の人々はロータリークラブをどう思っているのでしょうか。多くが「ロータリーなんか知らない」、「金持ちの暇な親父の集まり」というものではないでしょうか。

地域の方々に私たちの活動やロータリークラブを知ってもらい、神奈川東ロータリークラブはこんなにすばらしい団体なんだということをよく理解してもらう必要があります。そのためにマスコミを使った広報活動や会報・ホームページでの最新情報の発信を行います。

④ ロータリーデーの開催

ゲイリー C. K. ホァンRI会長は、地域社会の人びとに楽しみながら情報を学んでもらうイベントを催し、ロータリーを紹介する「ロータリーデー」の開催を進めています。

我がクラブでも例えば、会員一人ひとりが知人を連れてバーベキュー大会を行うなど、参加しやすく、楽しみ、関心を持てるイベントをロータリーデーとして開催しましょう。その人たちが参加することによって、ロータリーをよりよく理解しクラブ入会への関心も持ってもらえることでしょう。

⑤ 40周年の準備

来年、クラブ設立40周年の節目の年を迎えます。会員一人ひとりが40年の歴史を考え、その準備に全力を挙げて取り組みましょう。

記念事業にロータリー財団の寄付金の利用を考えてみたいと思います。

一人で怒ることも泣くこともできます。しかし、一人では心から笑うことはできません。みんなで力を合わせ「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」を合い言葉に年間活動し、全員で心から笑い合えるようになりたいと思います。

◆副会長 天野 公史



入会10年目に副会長の重任を仰せつかり恐縮と共に軽い気持ちで過ごしてきた月日を反省しつつ、これからは少しでもクラブに役立てるよう努力するつもりですので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

今年度R1会長は孔子の教えを引き合いに「ロータリーに輝きを」のテーマを設定されました。それを受け、当クラブ山田会長は「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」を合言葉に本年度の充実と40周年に向けての足固めを強力に推し進める事と存じます。

副会長の責務は会長の補佐と各委員会の活性化によるスムーズなクラブ運営の手助けとっております。浅学菲才で特別な事は出来ませんが邪魔にだけはならぬよう気を付けて参ります。

会員の皆様にはご指導ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

◆副会長 鴻 義久

山田正憲会長は、指標で、『笑顔で奉仕、奉仕で笑顔』を掲げ、これが好循環を生み、「明るく楽しいクラブ」で奉仕活動に取り組み、結果として会員増強に繋がると確信を持たれています。



私はこの奉仕委員会で、職業分類・会員選考委員会と会員増強委員会の担当の命を受けました。会長重点指標の一番目は会員増強です。目標数値を達成し、素晴らしい40周年への活性に繋がるよう各委員会と連携し任を務めていきます。

会員の皆様のご理解、ご協力を切にお願い致します。

◆会長エレクト 江森 国一



本年度、会長エレクトを務めます江森です。

本年度から、会長エレクトの担当委員会がなくなり、次年度に向けた勉強期間という意味合いが一層はっきりしました。近年のR1は、直前会長、会長、会長エレクトの連携を強調し、長期的視野に立ったクラブ運営が望まれるとされています。山田正憲会長のクラブ運営を拝察しながら、協力すべきところは積極的に関わっていきたいと思います。

また、戦略計画委員会のメンバーとして、河野委員長の下、数年後のクラブのあるべき姿を考えること、40周年記念事業準備実行委員会のメンバーとして、吉田実行委員長の下、40周年の準備を進めることも、重要な責務であると考えています。

ロータリーは、「私は奉仕する (I Serve)」を基本としますが、ロータリーの活動は、決して一人だけでできるわけではありません。

クラブは、会長、幹事が中心となり、委員会は委員長が中心となり、多くのメンバーとともに奉仕活動をしてこそ、有意義な成果が得られると確信しています。

会員皆様の協力を得ながら、クラブが心ひとつに活動できるような1年になればと思っております。

◆幹事 植田 清司



今年度山田正憲会長の下で、幹事を務めさせていただきます。1年間、会員の皆様には、何かとお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

本年度R Iのテーマ『ロータリーに輝きを』、このテーマを受けて、本年度山田会長は「笑顔で奉仕・奉仕で笑顔」この好循環によってクラブも明るく楽しいものとして、ロータリーに輝きをもたらしましょう。と、おっしゃっています。まずはこの方針に沿って進んで参りたいと思います。

本年度は、いままであった環境委員会を社会奉仕委員会に含めて、環境問題などについても社会奉仕委員会で活動して行きたいと思っております。

また、2016年に、当クラブ創立40周年を迎えるにあたり吉田委員長の下40周年準備委員会を発足致しました。すでに6月24日その実行委員会が開催され、準備に入っております。次年度につなげて行きたいと思っております。

前年度まで新世代奉仕委員会であった名称も今年度からは、青少年奉仕委員会と名称を変え、その委員長には友添辰哉会員になって頂くことになりました。

予算に関しては前年同様に5大奉仕委員会の予算を大枠でくくり、融通性を持たせることにしました。

さて、本年度の日程に入りますが、7月の第1週から第4週までは理事・役員・委員長の新年度挨拶があります。

定例理事会は毎月、原則として第2週に行います。例外として1月と5月は、第1週が休会となりますので、第3週になります。

8月第3週の15日は休会とします。第5週はインフォーマルミーティングの夜間例会とします。

9月の第1週には、クラブフォーラム（社会奉仕）を予定しています。

なお、クラブフォーラムは10月（職業奉仕）・3月（国際奉仕および青少年奉仕）・4月（クラブ奉仕）年間合計4回を予定しています。

9月の第3週には、ガバナー補佐公式訪問があり、その日、クラブ協議会を予定しています。クラブ協議会は、その後2月と6月の合計3回を予定しています。

10月の第1週には、ガバナー公式訪問がございます。10月12日には、反町公園にて区民まつりが予定されています。社会奉仕委員会・親睦活動委員会・国際奉仕委員会・青少年奉仕委員会等関係する委員会の皆さま、ご協力をよろしくお願い致します。

11月には職業奉仕委員会による優良職場訪問を予定しております。

12月には、親睦活動委員会を中心に、恒例の年忘れ家族会を21日（日）に予定しています。皆さま今から日程を空けておいて下さい。

2月の第1週の6日は、神奈川ロータリークラブと我がクラブとの合同賀詞交歓会を予定しています。本年度は我がクラブの担当になっています。

5月には春の家族会を24日（日）に予定しています。

台湾の台北滬尾ロータリークラブとの件ですが、今までの経過からすると、本年度は、こちらから台湾に訪問することになると思います。姉妹提携の更新手続きなどもありますので、皆さまの意向を図りつつ、すすめて行きたいと思っております。

また、マレーシア ルーヤンロータリークラブの訪問についても、国際奉仕委員長等、関係する委員会と検討したいと思います。

最後になりましたが、今年一年間皆さまの、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

◆会計 渡邊 淳



新年度山田会長、植田幹事のもと、会計のお役目を仰せつかりました渡邊でございます。山田会長の「笑顔で奉仕、奉仕で笑顔」の合言葉のもと、一年間、笑顔で務めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

さて、昨年まで朝日会員がお務め頂いてきた会計のお役目を、新たにお引き受けしたわけでございますが、私は会計の専門家ではご

ざいませぬ。その点は、会計のプロフェッショナルである白井副会計に強力なアドバイスをいただき、先輩方にもご指導賜りながら務めてまいりたいと存じますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

さて、クラブ会計の仕事の基本は、企業と同じ、クラブ会計が適正、適法に行われているか、財務が健全であるかを定期的に確認し、それを会員皆様にディスクロージャーしていくことと考えております。あわせて、会員数の増減や、経費の変化などの環境変化への対応を考えていかなければなりません。消費税率の段階的増加や、インフレ誘導などの環境変化のもと、財務バランスには注意が必要な時期となっております。

また、中長期的には、会計システムのさらなる効率化、また各アカウントのバランス調整など、様々な検討課題も見えてまいります。

いずれに致しましても一からのスタートとなりますので、クラブ会員の皆様にはどうか特段のご指導、ご協力そして寛容なご理解を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、新年度のご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願い致します。

国際ロータリー2590地区 2014-15年度 2014-15年度Y Eオリエンテーション・結団式開催

7月5日（土）、2014-15年度派遣学生オリエンテーション・結団式がサンピア川崎にて開催され、当クラブ派遣学生 伊藤主峰君も立派な決意表明をされました。



ロータリーニュース

RI会長からのメッセージ

2014年7月

ロータリアンの皆さん、私はロータリーの中に、奉仕や責任の重要性、家族や他者の尊重といった中華的価値観を見いだします。私は孔子を世界で最初のロータリアンと呼んでいます。それは、孔子はロータリーが創立される2500年前の人物であるにもかかわらず、

ロータリーの考え方や彼の考え方が非常によく似ているからです。彼の言葉に「與其抱怨、不如改變」という言葉があります。

言い換えると、「ただ座って暗闇を呪うよりも、ろうそくをともした方がいい」という意味です。この言葉は、世界の問題に対するロータリーの取り組み方を要約しています。世界には困難なことが山積しており、支援を必要としている人がたくさんいます。多くの人がこの状況を見て「私ができることは何もない」と言います。そして彼らは何もせず、何も変わらないのです。

しかし、これはロータリーの流儀ではありません。ロータリーなら、ろうそくをともします。私が一本のろうそくに火をともし、あなたが一本のろうそくに火をともします。そして120万人のロータリアンがそうします。私たちが一つになれば、一人ひとりですることより、ずっと大きなことができるのです。一つになれば、世界を輝かせることができるのです。

2014-15年度、私は皆さん一人ひとりに、皆さん自身のロータリーのろうそくに明かりをともしようお願いします。一緒に「ロータリーに輝きを」と与えましょう。

「ロータリーに輝きを」もたらす方法は、たくさんあります。私は多くの皆さんが、「ロータリーデー」を開催して、それぞれの地域で、ロータリーのことを、そして私たちが行っていることを示してくださることを期待しています。ローターアクトクラブやインターアクトクラブを皆さんの奉仕活動に巻き込んで、ロータリー家族の新世代をロータリーの会員に近しいものにしてほしいと願っています。そして皆さん方が、ご自身の配偶者や家族を含む新しい会員をロータリーに誘い、強いロータリーを維持してくださることを期待しています。

「ロータリーに輝きを」もたらすために、私たちができる最も重要なことは、おそらく、私たちが四半世紀以上も前から行っている活動、ポリオ撲滅を実現することです。私たちはゴールに限りなく近づいています。しかし闘い続け、勢いを維持し、「ポリオ撲滅・エンドゲーム戦略計画」における必要経費と資金との溝を埋め続けなければ、そこにたどり着くことはできません。

「ロータリーに輝きを」は、今年度の私たちのテーマですが、単なるテーマではありません。それは、ロータリーにいる私たちがどのように世界を見、自分たちの役割を見いだすか、ということです。暗闇の中でただ座っているだけでよい人などいないと私たちは信じています。そうではなく、「ロータリーに輝きを」に向かって120万人が一体となるのです。これが私たちの目標であり、皆さん方への私の挑戦です。

2014-15年度 会長 ゲイリー C. K. ホアン

サンパウロ近郊の下水にポリオウイルス

WHO（世界保健機関）は今週、ブラジルのサンパウロ近郊の下水道から、去る3月に、第一種野生ポリオウイルスが検出されたと発表しました。ブラジルでは1989年以来、ポリオ発症例が見られず、ブラジルの保健当局は調査を急いでいますが、このウイルスによりブラジルでポリオ感染が起こる可能性は低いとしています。

ブラジルでは2013年6月にも一斉予防接種が実施され、サンパウロ州の子どもたちの93パーセントがワクチン投与を受けました。また同州の人口の95パーセント以上が定期的に予防接種を受けていると報告されています。

WHOは以前から、すべての旅行者に対し、ポリオの予防接種を推奨していますが、予防接種率の高いブラジルで、今回発見されたポリオウイルスが国民や短期滞在者の健康を脅かす恐れはあまりないと考えています。

「ポリオがなくなったブラジルの下水道でポリオウイルスが見つかったことは、世界のどこかにポリオが存在する限り、世界中の子どもたちが危険に脅かされているということを、再び物語っています。現在までにブラジルでポリオの感染は報告されていませんが、ロータリーは厳重に状況を監視しています」

ロータリーニュース

変え、ロータリー補助金の申請を行っています。また、ほかの団体とも協力しています。

「この活動を知ってもらっただけでも意味がある」と話すのは、ロータリー会員のセルソ・レイエスさん（メキシコ、Torreónロータリークラブ会員）です。

「でも、この場を訪れて、眼科治療や口蓋裂の治療がもたらす大きな変化を見てください。きっと、この活動の本当の素晴らしさを実感できるでしょう」

ロータリーニュース

メキシコの無料診療所、麻薬戦争を乗り越えて

メキシコ・チワワ州にある小さな町グレーロは、麻薬戦争と不況の影響を受け、国内でも危険な場所と言われています。その町に、貧困者に無料で医療を提供しているグレーロ・クリニックという診療所があります。2006年に始まった麻薬戦争が原因で米政府から渡航禁止令が出され、米国からのボランティアが激減し、活動を停止したこともありました。

わが子のため、はるか遠くから

そのような中、ウォルター・ブランソンさん（米国テキサス州、Brazosportロータリークラブ会員）は、テキサス州とメキシコ北部のロータリークラブと協力し、1983年から支援を続けてきました。

診療所では、年に6回、無料で医療ケアを提供しています。毎年、多いときには550件の白内障手術に加え、口蓋裂手術、植皮手術、がん検診、子宮頸がん検査も行っています。無料の医療サービスが行われる週は、いつも1,000人を超える患者が訪れ、はるか遠くから来る人もいます。

ウォルターさんは、赤ちゃんを連れてきた一人の母親のことを振り返ります。

「この母親は、子どもの治療費が払えないので、はるばるアカプルコ*からやってきたのです」

* 訳者注： アカプルコは、チワワ州グレーロから約2,000km離れています。

大きな資金ニーズ

診療所のニーズは大きく、多くの資金を必要としています。

メキシコのクラブは、2003年に基金を設立。その後、政府の資金援助を受けることができたが、それも2012年に打ち切られました。現在、メキシコと米国のロータリークラブは資金調達の方法を

神奈川東 R. C 7 ~ 10月 テーブルメンバー表

2014~2015年度 7月~10月 テーブルメンバー表

（テーマについては、テーブルごとにテーブルマスターが決めてください。）

◎ マスター、○ サブマスター

第1テーブル	第2テーブル	第3テーブル
◎ 赤堀 和人	◎ 但野真実子	◎ 保坂 一成
○ 山本 芳弘	○ 山崎 善也	○ 伊澤 政宏
山田 富雄	梅崎 興生	友添 辰哉
河野 明光	田中龍太郎	角田 伯雄
藤橋恒一郎	西山 潔	須永 久一
我妻 隆邦	渡邊 淳	岡部雄一郎
田口健太郎	山木 幹夫	森永 健
山本 登	横溝 亘	月山 勇
佐藤 勝彦	金森 欣一	田邊 正彦
澁谷 高弘	大橋 秀行	加藤 仁昭
石川 正三	吉田 隆男	吉橋佐千男
雨宮 和則	小池 将夫	飯田 泰之
中村 真巳	白井 康夫	矢野 修二
大河原 理	加野 亮一	竹山 洋
中野 真理	白鳥 厚夫	岩澤 利雄
伊東 英紀		茂木 知子

※ テーブルマスターは、ミーティングの内容を簡単にまとめてSAAまでご提出下さい。

会 長	山田 正憲
副 会 長	天野 公史
副 会 長	鴻 義久
会長エレクト	江森 国一
幹 事	植田 清司
副 幹 事	朝日 達夫
S A A	小山 市康
副SAA	長井 章
副SAA	青柳 紀

次回《7月18日》の卓話予定

新年度挨拶

出席、職分・会選、会報、親睦、雑誌、会増